



図書館

2021年10月



最後の頁を閉じた
違う私が出た

2021・第75回 読書週間
10/27～11/9



読書週間2021

図書館員のおすすめ本

秋といえば読書の季節、図書館には約56万冊の本があります。その中から、図書館員が選んだおすすめ本を展示コーナーで紹介しています（リストはホームページをご覧ください）。

「純烈(じゅんれつ) 人生相談室」

酒井一圭／著 中央公論新社

紅白歌合戦に3回出場、今や大人気のムード歌謡コーラスグループ「純烈」。リーダーの酒井さんが淑女のお悩みに答えます。酒井さんは12歳から17歳まで、白井市で過ごし、競馬にのめり込んだきっかけが競馬学校だそう。白井市民、必読の書です。

「空色バウムクーヘン」

吉野万里子／著 徳間書店

東京オリンピックで白井出身の安藤美希選手が銅メダルを獲得した競技「ウエイトリフティング」。この本は高校のウエイトリフティング部を舞台にした青春小説です。競技の魅力はもちろん、主人公がウエイトリフティングに夢中になっていく姿や部員達の成長が描かれていて、楽しく読める1冊です。

「シェフたちのコロナ禍」

井川直子／著 文藝春秋

コロナ禍で「何が正解かわからない」状態が続いています。特に飲食業は、難しい対応を迫られました。34人のシェフや店主の悩みや苦勞、腹のくくり方を著者のインタビューから知ることができます。その前向きな姿勢から、勇気や新しい気づきなど心の栄養がもらえる1冊です。

「はじまりの24時間書店」

ロビン・スローン／著 東京創元社

大学図書館員のペナンブラは数百年もの間、行方不明の貴重な書物の探索のため、1969年にサンフランシスコを訪れます。何の手がかりもつかめないまま、ふと立ち寄った24時間書店で不思議な冒険の扉が開かれ…。前作「ペナンブラ氏の24時間書店」もどうぞ。

サーマルカメラを設置しました

新型コロナウイルス感染予防として、サーマルカメラ（非接触型人体測温機）を図書館返却カウンター前に設置しました。



来館の際は手指の消毒に加えて、ご自身の体温を確認のうえ、当館を利用してください。

10月11日から文化センター駐車場の舗装工事をを行います

区画を分けて文化センター駐車場の舗装工事をを行います。

第1駐車場（図書館側）工事予定期間
10月11日（月）～11月中旬

工事期間中は、第1駐車場（図書館側）に駐車することができません。第2（文化会館側）・第3駐車場（総合公園側）または、市役所本庁舎駐車場を利用してください。ご協力をよろしくお願い致します。

暮らしの中に図書館を

白井市立図書館

Shiroy Public Library



〈休館日〉
毎週月曜日
28日(木)

〈開館時間〉
火曜日 午前9時30分～午後7時
水～日曜日・祝日 午前9時30分～午後5時